

【Ⅰ】リスニング（リスニング原稿）
（英文と質問は2回ずつ放送されます。）

Hi, I'm Bob. I'll tell you about my first trip to Japan.

I went to Japan last month. During my stay, I visited many famous places. At that time, I used Japanese trains. When I was on the train, I discovered something wonderful. Now, I'll talk about that.

First, the train cars were clean. I didn't see any trash on the trains. The seats and the windows were clean too. So I felt good when I was on the train.

Second, the trains ran on time. For example, the 8:00 AM train from the station always left at 8:00 AM. So, I didn't miss a train, and I could get to the place I wanted to go on time.

And finally, the trains were quiet. Most people on the train used their mobile phones, or slept. No one talked loudly.

But on the train, I heard a lot of announcements. For example, "This is the train bound for Osaka." "The door on the right will open. Please be careful." I also heard an announcement about manners, "Please hold your bag in front of you or in your hands."

In my country, no announcements are made at all on the trains. So, the announcements surprised me. But I thought they were very useful. Also, I felt the kindness of the Japanese people.

Q1. When did Bob go to Japan?

Q2. Why did Bob use Japanese trains?

Q3. How were the train cars which he rode?

Q4. What did most people do on the train?

Q5. What did Bob feel when he heard the announcements on the train?

【Ⅱ】長文読解
【本文大意】

夜空の星はとても美しく見えるが、本当にそうだろうか。①みなさんは今までに宇宙ゴミのことを聞いたことがありますか。

宇宙ゴミとは、かつて使用されていた衛星やロケットの壊れた破片です。ロケットが地球に帰還する際に、その一部は切り離され、宇宙に残されます。さらに、宇宙飛行士は、宇宙での活動後に道具や手袋を宇宙に捨てます。宇宙は無限であり、宇宙ゴミはそんなに大きな問題ではないと思う人もいるかもしれません。昔の多くの人々もそう考えていました。実際には、それは正しくありません。

宇宙ゴミの量は増えてきているので、宇宙では多くの事故が起こっています。例えば、2021年には、宇宙ゴミがISS（国際宇宙ステーション）の一部を攻撃しました。実際には、宇宙ゴミは弾丸よりもずっと速く動くのです。⑦みなさんは宇宙ゴミがどれほど危険か想像できます。もし宇宙ゴミが宇宙飛行士やISSにぶつかったら、宇宙で活動できなくなり、これ以上宇宙を探検することができません。もし宇宙ゴミが気象衛星にぶつかったら、私たちは未来の天気についての情報が手に入られません。そうなれば、私たちの生活は不便になるでしょう。

今日では、企業の中には、磁石や網を使って宇宙ゴミを取り除くことのできるシステムを開発しているものもあります。以前より簡単に宇宙に行けるようになっていますが、私たちは宇宙ゴミの問題を環境問題の一つとして解決すべきです。もし何もしなかったら、私たちの生活がどうなるのかを真剣に考えてください。この問題を解決するためのアイデアがありますか。

【解説】

1. ①⑦は【本文大意】のそれぞれ下線部参照。

2. ②は受動態の文になるので taken に変える。

3. ③は「～のあと」の after がふさわしい。

⑥は In fact 「実際には」の In を選ぶ。

4. ④は直前の文を指す。【本文大意】参照。

5. ⑤There are many accidents in (There is[are]の文)

⑧systems that can remove (主格の関係代名詞 that)

6. 正解は第3段落に書かれているイ。

アは「食事をする時に出すゴミ」とは書かれていないため×
ウは「何の影響もない」ではなく「不便になる」と書かれているので×

エは「真剣に考えてください」と書かれているため×

【Ⅲ】長文読解
【本文大意】

ナイチンゲールについてのスピーチ。スピーカーの生徒が樟蔭に入学を決めた理由は、看護系進学コースがあることで、中学時代に読んだナイチンゲールの本の内容が強く影響しています。

ナイチンゲールは1820年、家族がイタリアを旅行している時に生まれました。その後イギリスに帰国し、多くの科目を両親や先生たちから学びました。得意科目は語学と数学でした。

ある日ナイチンゲールは慈善活動の一環で、貧しい人や病人が多く住む村を訪れ、そこでの体験が彼女に忘れられないほどの衝撃を与えました。やがて大人になり、彼女はイギリスで看護師を目指す決心をしました。両親は、当時の看護師の社会的地位が高くなかったこともあり、はじめは反対していたのですが、後に彼女の情熱を理解してくれました。

1854年、ナイチンゲールはイギリスの戦地の病院で働くことになりました。そこには多くの負傷した戦士たちがいました。⑤彼女は親切に彼らの世話をしましたが、医薬品の不足で多くの人たちが亡くなりました。しかし彼女はあきらめず、まずは病院の衛生環境を変えていったのです。他の看護師たちと協力して部屋を掃除し、衛生的なベッドを用意し、栄養価の高い食事を提供しました。また彼女は、病院での主な死因が戦いによる負傷ではなく、不衛生な環境下での感染症によるというデータを集めました。

戦地から戻ったナイチンゲールは、ロンドンに世界初の看護学校を開き、多くの看護師たちに教えました。患者は専門知識のある看護師を必要としていると信じていました。

ナイチンゲールの話に影響を受け、スピーカーの生徒は、彼女のような専門知識のある看護師になるという目標を達成するために、一生懸命に樟蔭で勉強するつもりです。

【解説】

1. ①while her family was traveling（接続詞の文）

⑥patients needed nurses with（前置詞 with の使い方）

2. ②は目的格の関係代名詞 which

⑦は「彼女のような」という意味になるので like

3. ③の it は、村での「体験」を表す。

4. ④は「大人になって」という意味になるので grew up

5. ⑤は【本文大意】の下線部参照。

6. イとオのみが本文に書かれているため正解。

アはイタリア生まれ ウは一人ではない エは感染症

【Ⅳ】空所補充による同意文完成

1. 比較級 younger than ～から older than ～への書き換え。
2. enjoy のあとは動名詞が続く形を問われた問題。
3. Let's を Shall we に書き換える。
4. It is ... for 人 to 動詞の原形への書き換え。
5. be good at ～「～が得意だ」の can ～ well への書き換え。

【Ⅴ】適語選択

1. don't have to ～「～する必要がある」
2. How long ～「どのくらい長く」時間の長さを尋ねる表現。
3. 前置詞の問題 after 「～の次に」。
4. 現在完了（継続）と共に使われる since 「～から、～以来」。
5. be interested in ～「～に興味を持っている」。

【Ⅵ】整序英作文

1. 不定詞の形容詞的用法。
2. 最上級の問題。
3. 動名詞を補語にする形。
4. tell 人 to ～「人に～するように言う」。

【Ⅶ】和文英訳

英訳は、4点、2点、0点の3段階で採点し、部分点を設ける。

1. SVOC 第5文型。
2. as ～ as ... 「...と同じくらい～」同等比較の構文。